

なりわい補助金の活用事例

有限会社 新潟ワークステーション（新潟県新潟市・印刷加工業）

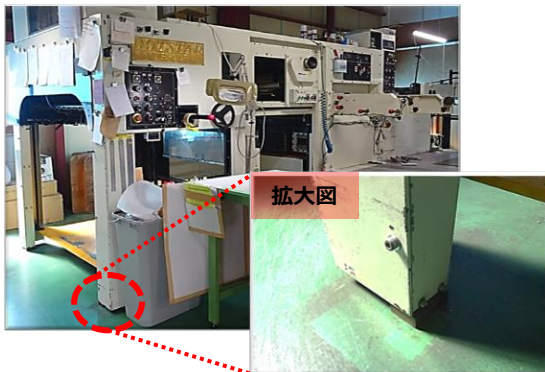
箔押し加工で新潟県内シェア最大級を誇る印刷加工事業者の設備修繕



復旧概要

- 有限会社新潟ワークステーションは、厚紙等に金属プリントを専用の機械で加飾する「箔押し加工」をなりわいとする印刷加工事業者。
- 令和6年能登半島地震により、事業所の設備である大型箔押し機が位置ズレを起こし、紙の自動送り出しが不可能に。約1カ月間は、手作業で紙の送り出しを行ったため、作業効率が落ち、取引先への影響含め大きな被害となった。
- 日頃から県庁や地元商工会議所等の支援策にアンテナを立てていたため、なりわい補助金の情報を早い段階から確認することができ、申請開始に合わせて活用。
- 位置ズレを起こした大型箔押し機を修繕し、給紙機能の原状回復を図った。

大型箔押し機の位置ズレによる機械の不調



(有)新潟ワークステーション 諸橋代表取締役

事業者の声

ものづくり補助金等の申請に比べ、申請書の記載量が圧倒的に少なく、容易に申請することができました。印刷業界は厳しいですが、箔押しの市場は拡大の余地が大いにあると考えており、今後も支援策を有効に活用していきたいです。